

学校だより
特別号

令和6(2024)年
11月12日(火)発行



札幌市立屯田中央中学校

TEL.011-771-5981

<https://www.tondenchoo-j.sapporo-c.ed.jp/>

「文部科学省 全国学力・学習状況調査」の結果について

晩秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、4月18日(木)に「全国学力・学習状況調査」が行われ、中学校においては3年生が調査の対象となりました。この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持と向上の観点から、①全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析をすることにより、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ること、②学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てること、③それらの取り組みを通して教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立すること、を目的に実施されたものです。その調査結果をうけ、本校では3年生一人一人に個人票を配付いたしました。

つきましては、本校生徒の学習状況や調査結果から考えられる課題、改善の方向等について、全学年の保護者の皆様にお知らせいたします。ぜひ、ご覧いただき、学習状況のとらえとしてお役立ていただきますようお願いいたします。

なお、本校では学校間の序列化や過度な競争を招かぬよう配慮する意味から、本市の他の学校と同様に平均正答率などの数値結果の公表はいたしませんのでご了承ください。

また、本調査に関するお問い合わせにつきましては、本校教頭までご連絡下さるようお願いいたします。
(札幌市立屯田中央中学校 電話 771-5981)

1.教科に関する調査

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
中学校・国語	<p>【内容】</p> <p><input type="checkbox"/>言葉の特徴や使い方に関する事項 ・全国平均を下回っている。</p> <p><input type="checkbox"/>情報の扱い方に関する事項 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p> <p><input type="checkbox"/>我が国の言語文化に関する事項 ・全国平均を下回っている。</p> <p><input type="checkbox"/>「話すこと・聞くこと」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p> <p><input type="checkbox"/>「書くこと」 ・全国平均を下回っている。</p> <p><input type="checkbox"/>「読むこと」 ・全国平均を下回っている。</p>	<p>・事象や行為、心情を表す語句について理解すること。</p> <p>・意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>・文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり、深めたりすること。</p> <p>・聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめること。</p> <p>・自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと。</p> <p>・観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について見直すこと。</p>	<p>・文章を読んで正しく出合った言葉を取り上げ、辞書を引いて意味を確かめるようにする。</p> <p>・目的や場面、意図に応じて資料を集め、資料から必要な情報を取り出して整理できるようにする。</p> <p>・生活の中から、課題を見だし、解決するため、様々な立場や考えが書かれている文章を活用する。</p> <p>・話を聞く際に、必要に応じて重要な情報を書き留めるなど話の内容を正確に理解できるようにする。</p> <p>・根拠をどのように文章中に記述すると明確になるのかを吟味したりする活動を取り入れる。</p> <p>・二つの文章を同一の観点で比較して特徴や工夫を見だし、その効果を考えたりする活動。</p>

中 学 校 ・ 数 学	【領域】 <input type="checkbox"/> 「数と式」 ・全国平均を下回っている。	・結論が成り立つための前提を、問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つことを見だし、説明すること。	・ある事柄が成り立つかどうかを文字式を基に判断したり、文字式の計算の過程や結果を事象と関連付けながら、事象が成り立つための条件を見いだしたりする活動。
	<input type="checkbox"/> 「図形」 ・全国平均を下回っている。	・空間における平面が、同一直線上になり3点で決定されることへの理解。	・空間における平面が一つに決まる時の条件について、観察や操作などの活動を通して、実感を伴いながら理解できるようにする。
	<input type="checkbox"/> 「関数」 ・全国平均を下回っている。	・事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを、事象に即して解釈すること。	・数学的に表現された結果を事象に即して解釈することができるようにする。
	<input type="checkbox"/> 「データの活用」 ・全国平均を下回っている。	・複数の集団のデータの分析の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。	・データの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明できるようにする。

2. 生徒質問紙への回答から

- ・「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」生徒82.2%、「同じくらいの時刻に起きている」生徒94.8%と、規則正しい生活を送っている様子が見えられます。また、「朝食を毎日食べている」生徒が全国(91.2%)、全道(89.3%)と比べて87.3%とやや低くなっています。この内、「どちらかといえば、している」の回答を除くと74.7%となり、およそ4人に1人が「朝食を食べずに登校することがある」ということがわかります。
- ・「自分には良いところがある」と回答した生徒は87.4%です。また、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の問に97.7%の生徒が、「人が困っているときは、進んで助けていますか」の問には86.2%の生徒が肯定的な回答をしています。人の役に立ちたい、困っている人のために手を差し伸べたい。と前向きに考えている生徒が多くいることがわかります。
- ・「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれぐらいの時間勉強するか」の問に「1時間以上3時間未満」と回答した生徒は53.5%で、全国(55.1%)をやや下回っており、「3時間以上」も含めても本校(59.8%)、全国(64.3%)と全国を下回る結果となりました。今後も学習面でのさらなるサポートをしていきます。
- ・「携帯電話、スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」の問には肯定的な回答をした生徒は77.0%となっています。2割強が約束がない、または守れていないという様子が見えられます。ネットトラブルから生徒を守るためにも各ご家庭のご協力をお願いします。